

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
芳川・飯田	8	市街化進んでいる。南部まとまった農地。	R5.3.31
芳川・飯田	8	耕作放棄地再生。	R5.3.31
芳川・飯田	8	市街化も担い手地域。	R5.3.31
芳川・飯田	8	川近い所災害対策必要。	R5.3.31
芳川・飯田	8	工場開発。農地確保。	R5.3.31
芳川・飯田	8	大塚 水。	R5.3.31
芳川・飯田	8	市街化転用。	R5.3.31
芳川・飯田	8	後継者問題。	R5.3.31
芳川・飯田	8	農業者への支援。認定だけでなく。	R5.3.31
芳川・飯田	8	転用させない。農地守る。	R5.3.31
芳川・飯田	8	放棄地の後継者。	R5.3.31
芳川・飯田	8	農業のあり方。法人化。周りに迷惑。	R5.3.31
芳川・飯田	8	大柳町田んぼ多いが耕作者少ない。	R5.3.31
芳川・飯田	8	貸した場合連絡取りずら刈ったり貸借問題。	R5.3.31
芳川・飯田	8	大塚農地まとまっている。今後耕作可能。	R5.3.31
芳川・飯田	8	宅地の中の農地 法人は難しい。まとまった農地必要。	R5.3.31
芳川・飯田	8	放棄地。	R5.3.31
芳川・飯田	8	東部中学の南農地有り。今後継続できる。	R5.3.31
芳川・飯田	8	田んぼの後継者。	R5.3.31
芳川・飯田	8	エリ3全体の排水対策。大雨。農業続けるために。	R5.3.31
芳川・飯田	8	△印市街化が進むため農業する環境とはならない。○印農業用水が整備されているならば農業が継続。	R5.3.31
芳川・飯田	8	まとまった農地であっても逆に開発(工場)の的になる恐れがある。	R5.3.31
芳川・飯田	8	河川が近いエリアは大雨による災害対策必要。(特に排水)	R5.3.31
芳川・飯田	8	宅地が多い△印の中に担い手の耕作地がある。継続できるように施策が作れないか。	R5.3.31
芳川・飯田	8	宅地が混在している。(芳川)	R5.3.31
芳川・飯田	8	事業用地への転用が進んでいる。(飯田)市場東西。	R5.3.31
芳川・飯田	8	後継者のない荒地あり。(芳川、老間地区)	R5.3.31
芳川・飯田	8	大塚はほとんど○がついている。大柳は取水できる。(水田)	R5.3.31
芳川・飯田	8	法人の規模拡大に期待。	R5.3.31
芳川・飯田	8	当地区と同じ課題を持っていると実感。	R5.3.31
芳川・飯田	8	同上耕作地は市街化が進行している。	R5.3.31
芳川・飯田	8	法人による耕作を進めているエリアもありか。	R5.3.31
芳川・飯田	8	芳川・飯田全体的に農業形態の変化が求められている。	R5.3.31
芳川・飯田	8	水路が整備されているかはとても重要。管理する団体も必要。	R5.3.31
芳川・飯田	8	誰もが「まとまった農地」が残っている地区に将来性を感じている。	R5.3.31
芳川・飯田	8	大塚地区は農業振興可能と考えている人が多い。	R5.3.31
芳川・飯田	8	そのとおりですが耕作放棄地も見られると思う。	R5.3.31
芳川・飯田	8	ごもつとも。宅地が多い。	R5.3.31
芳川・飯田	8	ごもつとも。宅地が多い。宅地としても地震が来そうな所で評価が低いのも心配。	R5.3.31
芳川・飯田	8	どうしてそういう所になったのか歴史も調べるべき。	R5.3.31
芳川・飯田	8	ごもつとも。どうして用水が整備されていないのか。	R5.3.31
芳川・飯田	8	白地地区は住宅化が進んでいる。	R5.3.31
芳川・飯田	8	白地地区の農地が宅地化される。	R5.3.31
芳川・飯田	8	青地地区は農業しかできないためなんとか農業をしている。	R5.3.31

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
芳川・飯田	8	農業優良農地としての位置づけがない。	R5.3.31
芳川・飯田	8	意欲のある農業者の対応。	R5.3.31
芳川・飯田	8	転用をすすめる前に農業振興地域の区分けを。	R5.3.31
芳川・飯田	8	10年単位での農地の色分けの検討が	R5.3.31
芳川・飯田	8	農業の種類は→	R5.3.31
芳川・飯田	8	農業振興として区分つけて転用させないこと。	R5.3.31
芳川・飯田	8	飯田地区は水田中心.2人は急速に市街化が進んでいる。	R5.3.31
芳川・飯田	8	入り口部分が荒廃化して広がっている。(サラリーマン化)担い手の行方。	R5.3.31
芳川・飯田	8	飯田南側は水田がまとまっている。	R5.3.31
芳川・飯田	8	飯田の北部、芳川は市街化が進んでいる。	R5.3.31
芳川・飯田	8	市場、東南部の荒廃化が目立つ。土地利用方法として要検討	R5.3.31
芳川・飯田	8	大塚や国1、掛舞線西側、大柳町周辺が継続できる。	R5.3.31
芳川・飯田	8	東部中学周辺は宅地と農地が混在している。	R5.3.31
芳川・飯田	8	飯田南部はモザイク状だが集積化で活用	R5.3.31
芳川・飯田	8	現在、手伝いをしてくれる人がいるので上手く取り込めれば20aの面積拡大も視野に入れている。→増やすとしたら江之島町	R4.3.31
芳川・飯田	8	水田の集積ができればありがたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	泥上げは借り手がやるべき	R4.3.31
芳川・飯田	8	白葱の育苗ハウスが欲しい	R4.3.31
芳川・飯田	8	作業場が欲しい	R4.3.31
芳川・飯田	8	圃場が点在しているのが悩みなで、農地集積事業はありがたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	地主15軒にお礼に行っているが、1軒1軒が離れているので大変。	R4.3.31
芳川・飯田	8	地域としてどろ上げを定期的に行っていることを知らなかった。	R4.3.31
芳川・飯田	8	拡大希望は天竜川沿いの地域(東町、飯田、新貝)	R4.3.31
芳川・飯田	8	農地集積事業は賛成だが、圃場管理が悪い(雑草を繁茂させる、作物残渣を畑にうち込む、道路側溝を掃除しないと周囲の農家の栽培に影響するため、既存農家と参入農家が共存共栄できるような事業にしたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	畑かんが老朽化してきているが、故障した場合どうするのか？	R4.3.31
芳川・飯田	8	国の施策が法人や新規就農者優先だが、補助金を受けた農家が、農業として成り立っているのか検証していくべきではないか。	R4.3.31
芳川・飯田	8	耕作放棄地は個人ではなかなか解消できないので、助成金があればありがたい。→新規の人が利用できる耕作放棄地の補助金はないか？解消してから新規の人に貸し付けるとか。	R4.3.31
芳川・飯田	8	芳川地区には農地貸借のルールはない。	R4.3.31
芳川・飯田	8	子供たちが農業をやるようなら拡大も考える。	R4.3.31
芳川・飯田	8	農地集積事業は賛成、余った圃場でもいいので借りたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	後継者はいないので、将来的にはまとめて借りてくれる人がいればありがたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	農家をやりたいと参入する人はいるが、2~3年で辞めていってしまう。	R4.3.31
芳川・飯田	8	集積したほうが楽なのは理解できるが、今までの土づくりの積み重ねもあるのでそこは配慮してもらいたい	R4.3.31
芳川・飯田	8	将来的には拡大したいが、今すぐというわけではない。	R4.3.31
芳川・飯田	8	話し合いに参加はしていきたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	新規就農者が農地を自力で探すのは大変。制度があって、新規就農者も入りやすくする環境づくりがあればありがたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	新規参入者は、畑の管理が出来ていない。	R4.3.31
芳川・飯田	8	新貝町は住宅需要あり、飯田地区は運送会社が土地を探しに来ている。→転用多い。	R4.3.31
芳川・飯田	8	水田は耕作者間で話をし、交換している。	R4.3.31
芳川・飯田	8	田畑が荒れないよう、草管理だけする仕事でも良いと考えている。	R4.3.31
芳川・飯田	8	入り作に関して地域として抵抗感はないと思う。	R4.3.31
芳川・飯田	8	田畑の規模拡大をしたい(事務所から車で5分以内の範囲で)。	R4.3.31
芳川・飯田	8	エシャレットの産地を守るために行うことは良いと思う。ただ、畑を借りる条件は一律ではなく、借りる側の意向で行いたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	飯田地区の水稲、畑の耕作者を集めて検討会をしたいと考えている。	R4.3.31

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
芳川・飯田	8	営農地の隣接地であれば借りたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	地域の農業者に対して農薬の散布に関しては気になることもあるが、草の管理に関してはあまり気になったことは無い。	R4.3.31
芳川・飯田	8	松島町と西島町の土地は離れているが、土質が違うため使い勝手が良い。	R4.3.31
芳川・飯田	8	他の農業者と隣接している圃場があり、以前農薬のドリフトが心配になったことがあったが、話を聞いたことで解決した。	R4.3.31
芳川・飯田	8	砂丘小学校の方は畑かんがある。	R4.3.31
芳川・飯田	8	中田島、白羽は家が多いので、畑の耕うん時間に配慮が必要。	R4.3.31
芳川・飯田	8	農地集積事業について、理想は良いと思う。作業も楽になる。	R4.3.31
芳川・飯田	8	後継者無し	R4.3.31
芳川・飯田	8	道路側溝が薄くすぐに割れるため、修繕をしてもらいたいがどこに頼めばいいか。	R4.3.31
芳川・飯田	8	畑かんが老朽化し、管や給水口、大元のポンプも壊れそう。灌水する場合は、一度に灌水する圃場は1軒5~6ヶ所に制限するなどルールづくりが必要。	R4.3.31
芳川・飯田	8	畑をキレイに使用している農家へ優先的に貸し出す仕組みにしてほしい(収穫後に畑を2ヶ月以上放置したり、収穫せず畑に打ち込んだり、雑草管理ができない、道路側溝掃除をしないなどの管理ができない農家へは貸し出さない)。	R4.3.31
芳川・飯田	8	ルールが守れず指導しても改善しない参加者は、退場させる。	R4.3.31
芳川・飯田	8	無農薬の農業者の隣ではやれない。	R4.3.31
芳川・飯田	8	作付面積は現状維持だが、休ませる畑が必要なため、借入れしたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	松島町は作りが合わないので、借りたくない。	R4.3.31
芳川・飯田	8	人づてで借りるのは限界があるので、農地集積事業があるとありがたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	今まで土づくりを頑張ってきたこともあるので、今の畑を手放すのはいやだ。	R4.3.31
芳川・飯田	8	江之島町を拠点にしているので、借りるのは江之島町がいい。福島町に広げるのも検討。	R4.3.31
芳川・飯田	8	畑かんがない白羽はブロッコリーなら栽培できる。	R4.3.31
芳川・飯田	8	最終着地は1,000aで考えている。	R4.3.31
芳川・飯田	8	江之島町は玉ねぎが増えているが、それならそれで良い。	R4.3.31
芳川・飯田	8	営農地の隣接なら借りることができる。	R4.3.31
芳川・飯田	8	理想は、畑かんのある三新町、五島地区で規模拡大したい。ほかの地域でも借りることはできる。	R4.3.31
芳川・飯田	8	エンシャレットの産地維持の考えには賛同。	R4.3.31
芳川・飯田	8	地域の話合いも良いと思う、地域ルールに従ってやっていく。(本来は、大きくやっている自分たちが見本にならないが、できていない…)	R4.3.31
芳川・飯田	8	混住エリアが増え、ここ3~4年農薬散布が難しい。家の隣の畑に農薬散布する場合、事前に住民に確認をとり、時間を調整している。	R4.3.31
芳川・飯田	8	現在、重地の恩地町や金折町はブロッコリーを栽培している。飯田地区での栽培もアリ。	R4.3.31
芳川・飯田	8	最近では土地改良区から泥上げ等の情報を貰えるようになった。	R4.3.31
芳川・飯田	8	作付面積は現状維持だが、休ませる畑が必要なため、借入れしたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	現在使用している畑と隣接していれば借りる。	R4.3.31
芳川・飯田	8	個人で農地中間管理事業で契約すると、手続きが大変だった。	R4.3.31
芳川・飯田	8	新井町は土地改良をしていないため、1事が狭く、10aで10人以内土地権者がいることもあり、借りたい場合の交渉に手間がかかる。また、接道していない土地も多い。この事業で貸借が楽になればありがたい。上記状況で耕作放棄地も再生利用できないので、それできれば	R4.3.31
芳川・飯田	8	大塚町は畑かんがあるので、将来的に借りたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	借りる土地で、状況によってはハウスを建てたい(古いハウスもあるので)。	R4.3.31
芳川・飯田	8	村楯地区のように、耕作地の交換までできれば理想的。	R4.3.31
芳川・飯田	8	30aほどずつかたまつて圃場があれば、東南部にも進出したい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	重地がよい、畑かんがあるとよい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	農地集積事業ができるのはありがたいし、のりたい。	R4.3.31
芳川・飯田	8	他の農業者がどう思っているのか・・・農家どうし仲がいいわけではない。	R4.3.31
芳川・飯田・和田	8	高齢化、しょうがない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	農家所得の安定、失われた20年	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	経済不況、後継者が育たない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	新規大企業農家重点	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	もう少し幅の広い販路が必要	R2.12.21

地区	地区No.	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
芳川・飯田・和田	8	地区のマーケット(市場)崩壊がひどい	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	担い手が少ないのは、なぜだろう	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	水稲は大規模でないと収支が合わない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	認定農業者が思ったより少ない。少ない理由として耕作面積の一区画が小さいことが、原因しているのか？	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	認定農業者の作物として、産地を考えているのか？	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	自作農(高齢農業者)が、頑張って耕作して農地を維持している	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	地域環境保全活動が、農地を守っている	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	露地栽培の規模拡大希望9.5ha、自作農の今後リタイアのスピードが速くなる耕作されない農地の発生が想定される	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	認定農業者と、それ以外の者で経営規模に大きな違いがあるのではないか	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	定年帰農(年金所得あり)が、今後減少し、更に耕作されない農地発生、誰が耕作するのか明確にしていく必要あり	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	農業経営に必要な資本金額が多額になっている。従業員の雇用に、資金と体制整備が必要	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	各地区の担い手が少ない	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	単一作物を大規模にする	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	拡大希望者が意外と少なく感じた	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	畑よりも水田の状況が、より課題が多いように感じた	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	地図上の情報のみだと、実情が分かりにくく、地元の方の情報を更に集約する必要があると感じた	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	基盤整備が必要？	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	放棄地になる前の対策をする必要がある	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	高齢者が頑張っている。地域を支えている	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	限界農業	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	ベトナムほか新しい農業	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	販売面の課題	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	高齢化	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	耕作放棄地に新しい人・業者・草	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	放棄する前に後継	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	基盤整備	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	土地の愛着が希薄	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	農地の振興強化	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	苗の供給	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	市場管理のインターネット販売	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	芳川に広い放棄地	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	みんなで放棄地を維持している	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	水田が多い	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	放棄地の維持・回復に補助金	R2.12.21
芳川・飯田・和田	8	地図の耕作放棄地を紹介してほしい。	R3.1.8
芳川・飯田・和田	8	形の悪い小さい農地の活用方法を検討する必要がある。全国事例など調査し、情報共有してもらい農地活用できるようにしたい。	R3.1.8